

テーマ:建設業と安全(今、我々にできること) 2班サブテーマ:機電職員だからできる安全管理

飛鳥建設(株):堀部貴宏、三井住友建設(株):川端 篤
 (株)NIPPOコーポレーション:坂本修二、大成ロテック(株):多田勝俊
 (株)竹中工務店:竹内誠一、鉄建建設(株):亀山貴弘

| No. | 現状 | 原因 | 問題 | 対策 |
|-----|--|---|---|--|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> 現場で利益を出す目的で工期短縮を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 受注時の利益が薄いので、工期を短くして経費を安くする為。 (利益確保) | <ul style="list-style-type: none"> 工期短縮から突貫工事にもなり、工期優先傾向となる。 EX)・人員を増やす ・一日当りの労働時間を延長する ・工種をラップする | <ul style="list-style-type: none"> 機電職員だから可能な機械の開発、改良から工期短縮、安全確保につなげるVE提案の実施。 EX)・建築におけるクライミング回数を減少させるターゲレンの開発 ・シート分野での(掘削/組立)同時施工技術の開発 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> 建設機械本体は、不具合がないものとして選定、利用している。 | <ul style="list-style-type: none"> 国家機関等の検査に合格した機械を信頼して、使用している。 ・一流メーカーの製作した機械 ・一流メーカーor専門業者が点検、整備を実施している。 ・機械そのもの(設計)を信頼している。 | <ul style="list-style-type: none"> 機械そのものの不具合が原因での事故の発生。 ・<製作段階での不具合> ・機械メーカーの設計ミスが絡む不具合、事故の発生。 EX)・コンクリートポンプ車のブームに関するケース ・シートマシンなど部分的な強度設計ミスに関するケース ・機械メーカーでの建機部門の縮小傾向。 | <ul style="list-style-type: none"> 機電職員自ら、機械メーカーが実施している点検、整備のチェックを更に実施する。 ・機械選定、利用にとどまらず、機械メーカーの設計部分にも踏み込んで、現場条件などをクリアしたものになっているかチェックする。 EX)・設計条件の仮定 ・安全率の取り方 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> 優秀な人材が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> 中間層の不足 ・リストラ等の影響で、優秀な人材が流出。 ・仕事量が多い割には、給料が安い。 ・建設業界に入ってくる人材が少なくなってきている。(人材不足) | <ul style="list-style-type: none"> 外注社員の増加により、職員の安全管理レベルが低下。 ・安全確保する第一線の職員の層が薄くなる。 ・会社全体での職員年齢層のバランスが崩れる。 | <ul style="list-style-type: none"> 魅力溢れる建設業界の構築 EX)・不可能を可能にする工法等の開発 ・安全面を考慮した建設機械の開発、改良 ・一般人(子供たちの憧れ)への建設業界のアピール |

まとめ

安全をテーマに取り上げるだけでも、建設業界において、**我々機電系社員が主導的立場**でできることがたくさんある。

我々にしかできない
改良・開発



建設業界において、**我々機電系社員が絶対**に**必要で、重要かつ有用な人材**であると認められるように**努力し、アピール**していこう!

我々にしかできないこと
から**活性化**



我々、**機電系社員**が**建設業界**を**リード**し、**魅力溢れるもの**に**変革**していこう!